

目次

日本版序文	ウエルナー・ハイゼンベルク	一
著者紹介		三
まえがき		四
第一章 ニールス・ボーア		二
第二章 天井にとどく		三
第三章 ケンブリッジとマンチェスター		七
第四章 三部作		七
第五章 第一次大戦下のマンチェスター		一〇
第六章 研究所の設立とアインシュタイン		一四
第七章 ノーベル賞		一六
第八章 英雄輩出の時代		一八
第九章 反対者の会合		二〇
第十章 二人の衝突——悲劇		二九
第十一章 物質の心臓部		三三
第十二章 世界の危機と原子核分裂		四一
第十三章 連鎖反応は起こるか？		四六
第十四章 占領、夜が来た		五三
第十五章 脱 出		五九
第十六章 手がかり		六六
第十七章 首相と大統領と科学者と		七三
第十八章 ふたたびコペンハーゲンへ。そして爆弾が		七九
第十九章 別の道		八〇
第二十章 未知の世界へ		八五
あとがき		九〇
資料について		九六
年 譜		一〇三
人名索引		一〇三